

延岡市「一日農林水産省」を開催

令和6年11月19日、国の最新の施策・動向等に関する情報提供を行うとともに、市内の農業者等との意見交換の場を設け、現場と国の農政を結ぶ機会として「一日農林水産省」を開催。

○ 施策分類

その他（その他）

○ きっかけ・背景

延岡市長から「市内の農業者等から、国に対し意見や要望、現状等を直接伝えることで、今後の地域農政の活性化に繋がる」と強い要望を受けて開催。

○ 取組の内容

開催まで、市担当者と対面打合わせを3回実施して準備を進め、開催案内や参加者募集は、市SNSやLINE、広報紙等を活用。開催間近に県内で家畜伝染病対策のため開催が危ぶまれたものの、関係機関の協力により防疫対策を実施し、延べ約90名が参加。

意見交換会は2部形式で行い、前半を全体会として、「改正食料・農業・農村基本法及びみどりの食料システム戦略」を県拠点から説明。

後半は分科会として、農産園芸と畜産の部門に分かれ、施策動向等について情報提供を行い、農業者等と活発な意見交換を行った。

○ 効果・成果、今後の方向性

開催後のアンケートでは、「次回開催時も参加したい」と8割を超える参加者から回答があった。一方で、参加者発言の機会（時間）を増やして欲しいなどの意見もあり、時間的配分を含めた開催方法の見直し等の課題も見えた。



体制図

